

浦添市景観まちづくりかわら版

- 第2回市民会議 -

vol. 2

令和2年8月発行

第2回浦添市景観まちづくり市民会議（まち歩き）を開催しました！

第1回市民会議の際に「まち歩きをしたい」というご意見をいただき、第2回は市民会議メンバーの内11名の皆さんと一緒に、浦添市の景観を考える上でポイントとなる場所を巡りました。当初は3月に予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期となり、令和2年7月11日（土）にようやく開催することができました。当日は、浦添市役所9階の展望フロアからスタートし、仲間重点地区・浦添グスクなどの歴史エリア、モノレール駅、浦添大公園展望台、カーミーゼー周辺・西洲などの西海岸エリア、美らまちサポーター活動地など、市内をぐるりと1周するコースを約3時間かけて巡りました。真夏の日差しの中でしたが、参加者皆さんと一緒に各現地を見ることで、浦添市の現状や課題について共通認識を深めることができました。



まち歩き前の
事前レクチャー

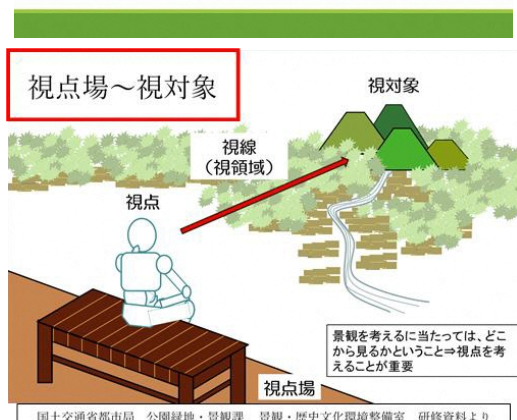
「景観の良し悪し」と 「浦添市の現状と課題」に関する情報共有

良好な景観とは



「見え方の基本」とは

- 人は「見たいもの」を見る。
(全てを等しくは見えていない)
- 人は「見えやすいもの」を見る。
(程よい大きさで目に飛び込んでくるもの等)



国土交通省都市局 公園緑地・景観課 景観・歴史文化環境整備室 研修資料より

まち歩きを行う前に、“良好な景観”について情報共有を行いました。次のことが良好な景観にとって重要なポイントとなります。【①良い景観とは見たいものが見やすいこと、②見せたいものをスッキリ見やすく、見せたくないものを見せない（目立たせない）こと、③見せたいものは、その印象的な演出が重要】また、事務局がいま考えている「浦添らしい景観・良い景観」と「改善したい景観・阻害していると感じているもの」をお伝えしました。これらについても、今後、市民会議メンバーにご意見を伺っていきたいと考えています。

◀説明資料の一部
(国土交通省都市局
公園緑地・景観課
景観・歴史文化環境
整備室研修資料より
引用)



市民会議メンバーがまち歩きで気づいたこと、日頃感じていること（抜粋）



△浦添市役所9階からの景観

●良好 △阻害要因 ◆解決策

- 多くの緑を今後も残したい
- 浦添で一番の景色
- △看板が目立つ △外壁の色
- ◆地形の起伏を活かした市街地整備・緑化

- △高層建物がスカイラインを分断
- ◆建ってしまった高層建物を目立たなくする仕組みが必要
- ◆道路の橋の色を緑になじむ色にする



△浦添グスクからの景観

- 東西の海が眺められる
- ◆案内看板・説明板の充実
- ◆樹木を剪定して景観を良くする
- ◆グスクを活用した街並み

- 道路の植栽が手入れされていて良い
- ◆美らまちサポーター活動マップを作成し、散策できるようにする

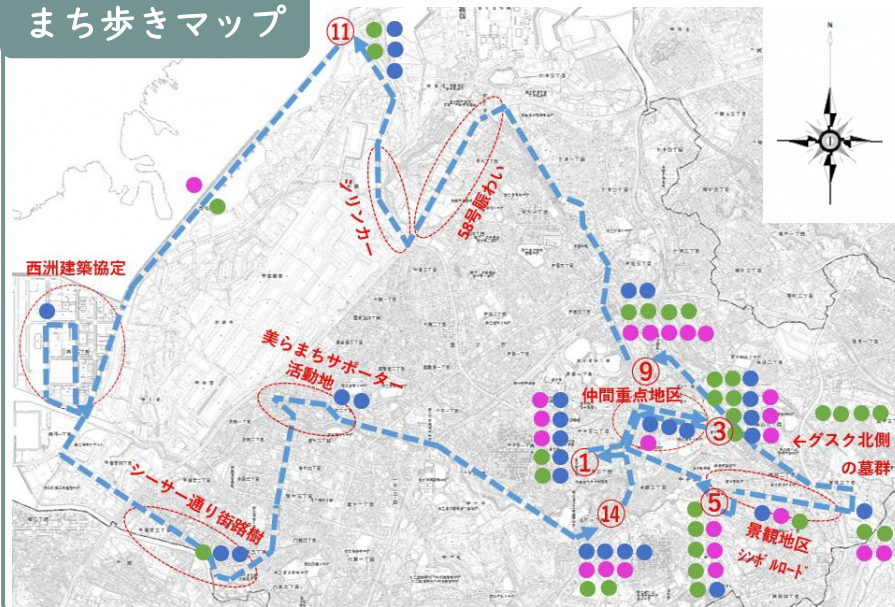
▽浦添大公園展望台からの景観



▽美らまちサポーター活動地



まち歩きマップ



①	市役所9階展望ロビー
②	(仲間重点地区)
③	浦添グスク
④	(仲間重点地区)
⑤	前田駅交通広場
⑥	(景観地区・シンボルロード)
⑦	(てだこ浦西駅周辺区画整理)
⑧	(グスク北側墓群・市街地調整区域)
⑨	浦添大公園展望台
⑩	(58号賑わい・シリンカー)
⑪	カーミージー周辺
⑫	(西洲建築協定)
⑬	(シーサー通り街路樹・サポーター活動地)
⑭	経塚の碑

今後の市民会議スケジュール（予定）

第1回（終了） R2.1月20日	第2回（終了） R2.7月11日	第3回（終了） R2.7月14日	第4回 R2.9月10日（予定）	第5回 R2.11月頃（予定）
景観計画の考え方 と景観の取り組み	まち歩き	ワークショップ (景観課題を出し合い、 改善案を考えよう)	※会議の進行状況により、適宜テーマ を設定していきます。	

景観計画・市民会議について関心のある方は、こちらまで

【問い合わせ】 浦添市 都市建設部 美らまち推進課 TEL:876-1243 FAX:879-7138
E-mail : tyuramachi@city.urasoe.lg.jp